

# 歳入

（町の収入）

## 不納欠損処理の内容

**議員** 不納欠損額が328万円ありますが、具体的な内容と件数を伺います。

**当局** 滞納処分ができない生活保護受給者が2件で6万2000円、法人の倒産による消滅や本人の死亡が8件で82万円、時効による消滅（5年間行使しない）が22件で240万6000円です。

## ソフト小村の現状は

**議員** ソフト小村使用料に約300万円入り、維持管理に約560万円かかると

# 効果ある対策や対応を

## 質疑

**議員** 徴税の強化は、公平の観点から取り組むべ

伺っています。事業開始から4年半たっていますが、現状と評価を伺います。  
**当局** ソフト小村の整備に約3億円弱の投資をしています。使用料だけでは、維持補修費や減価償却費を、まかなえない状況です。経済効果は、雇用状況や情報産業からみても厳しい状況ですが、町内企業への派及効果を期待しています。  
**徴税の視点は**  
**議員** 徴税の強化は、公平の観点から取り組むべ



4年半たった ソフト小村

きだが、状況を無視してやると問題も派生すると思うが、町の考え方を伺います。  
**当局** 生活困窮の方などは健康福祉課と連携を取りながら、個別な対応をしています。  
 町税は町の自主財源における重要な財源なので、今後も適切な課税、公平な徴収に努めていきます。

## 総務費

## いつからいつまでが補助事業

**議員** 町には補助金交付の適正化に関する規則があります。いつからいつまでを補助事業といいのか伺います。

## 未登記処理の対応は

**当局** 事業が着工してから完了するまでですが、その未処理分は何年で終わりますか。

**議員** 今まで何件の未登記処理をしましたか。残りの未処理分は約20年かかる計算になります。

## 民生費

## 敬老会への助成は

## 自立支援法施行後の声は

**議員** 敬老会交付金130万円の実態はどうか、一人当たりの単価はいくらですか。

## 障がい者自立支援法

**当局** 現在24地区で開催されています。1ヶ所当たり約5000円の開催費として5000円、一人当たり3000円を交付しています。

**議員** 障がい者自立支援法施行後の、町の実態や関係者の声をどのように受け止めていますか。  
**当局** 1割負担が出てきて、非常に負担が増したというのが実態と聞いています。平成19年度から、個人負

担の4分の1、事業者の運営経費は対前年度比80%から90%補てんする方向で改善されています。また、障がいを持つている方々が地域で就労できるシステムの構築が必要と考えています。

# 歳出

（町の支出）



敬老会 中山地区

## 衛生費

## 専用施設を整備しての成果は

**議員** 平成18年にドック専用施設を整備し、1泊ドックをやめて1日、2日ドックとなった成果はどうですか。  
**当局** 1泊2日となれば宿泊になります。夜間対応の看護師の確保ができません。事情がありました。利用者

の声を聞きしますと、特に女性の方は、夕方に家事もできるし、2日コースになって利用しやすくなったという声が多いと聞いています。

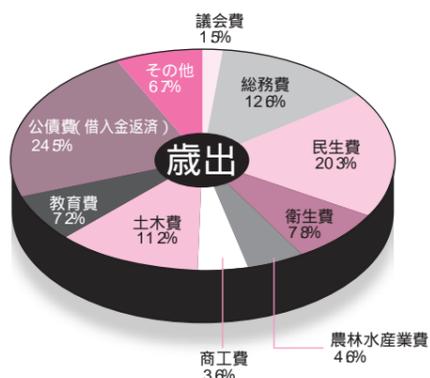


人間ドック室

## 平成18年度一般会計支出決算額一覧

歳出(町の支出)	決算額
議会費	1億 289万円
総務費	8億 9,542万円
民生費	14億 3,753万円
衛生費	5億 4,987万円
農林水産業費	3億 2,789万円
商工費	2億 5,411万円
土木費	7億 9,161万円
教育費	5億 1,354万円
公債費(借入金返済)	17億 3,544万円
その他	4億 7,258万円
合計	70億 8,088万円

万円未満は端数を整理しています。



## 平成18年度一般会計収入決算額一覧

歳入(町の収入)	決算額
町税	11億 7,156万円
地方交付税	36億 8,519万円
国庫支出金	3億 6,184万円
県支出金	3億 547万円
分担金・使用料	1億 8,135万円
町債(借金)	5億 1,250万円
その他	11億 7,615万円
合計	73億 9,406万円

万円未満は端数を整理しています。

